

海老名市立今泉小学校 学校運営協議会 議事録  
(令和7年度 第4回)

- 1 日時 令和8年2月10日(火) 10:05~11:45
- 2 場所 海老名市立今泉小学校 校長室
- 3 出席委員 木島智恵美委員、守屋佐千子委員、中野 隆則委員、  
和田 修二委員(校長)、中島 忠相委員(教頭)、  
金指太一郎委員(校長補佐)

4 会議の内容(進行:金指校長補佐)

開会挨拶(木島委員長)

先日、雪が降り、あそびっ子でも多くの児童が校庭で雪遊びをする姿があった。インフルエンザも流行している。くれぐれも注意願います。本日はよろしくお願ひします。

学校長挨拶(和田校長)

急な会場変更があり、申し訳ありません。今年度も50日を残すのみとなり、6年生はランドセルを背負うのもあとわずかとなった。

お陰様で今週は、インフルエンザによる学級閉鎖はない。授業参観も始まる。本日は、今年度最後の協議会となる。忌憚のないご意見をいただきたい。

【協議事項】

(1) 学校の様子について

○和田校長 ~ 「すだじい【421号~423号】」をもとに説明 ~

木島委員: 令和8年度から1、2学期の「あゆみ」所見欄の記載が無くなるとのことだが、保護者から質問などはあるか。

和田校長: 個別教育相談があるため、所見欄を無くすことにした。保護者からの質問等は特に無い。ただし、「所見欄は大人になってから当時の自分の様子がわかる。」といった声は聞く。

中島教頭: 本校では、文化的行事として演劇鑑賞会を継続している(保護者負担600円)。子どもたちの感性を育む良い機会になった。

木島委員: とても良いことだと思う。

(2) インクルーシブな学校づくりについて

○和田校長 ~ 「本校のインクルーシブ教育推進の基本的な考え方」をもとに説明 ~

守屋委員: 「むかしあそび」の際にも大変な(落ち着きの無い)児童がいた。インクルーシブ教育を進めることは本当に大変だと感じた。

ただし、落ち着いた無き児童には、サポートする職員がついていた。

木島委員：インクルーシブ教育への取り組みは、学校（市内）によって異なる。教職員の異動などがあつた場合は、どのように対応するのか。

和田校長：インクルーシブ教育については、教職員によって様々な考え方がある。

また、各児童の状況によって対応は異なる。そのため、その児童にあつた教育を進めるよう努めている。そういった意味からもインクルーシブ教育を進めるためには、「人」が欲しい。

木島委員：支援員を入れる数は決まっているのか。

和田校長：支援員は、市費（海老名市）で賄われており、市教育委員会が各校の状況に応じて配分している。

中野委員：インクルーシブ教育の取組について、保護者はどう考えているのか。

和田校長：支援級在籍児童の保護者も様々な考えをおもちである。学校としては、出来るだけ保護者の希望を叶えたいと考えているが、状況によって異なる。

一方、通常級在籍児童の保護者によつても考えは異なる（例：支援級在籍児童との統合授業は、学習の妨げになるのではと心配するなど）。

しかし、学校としては、「共に学び共に育つことをめざす」という考えに揺らぎはない。

中島教頭：今の大人は、分離教育で育つて来たが、インクルーシブ教育で育つた子どもたちが大人になるとまた違つてくるのではないのか。

和田校長：分離教育が良いといった声は、年々無くなつてきている。スタート時期、「ステップルームでは、学校に来て勉強をしなくても良いのか？」といった声もあつたが、ステップルームを経て、学校に登校出来る児童が出てくるとそのような声は全くなつた。

中島教頭：現在は、インクルーシブ教育に大変詳しい保護者もいる。

木島委員：新入生の保護者に対し、インクルーシブ教育について説明はしているのか。

和田校長：保護者に対しては、様々な支援がある旨を伝えている。

中野委員：以前は、地域にも障害がある児童がいたが、周りの大人がやさしく受け止め、成長していく姿を目にした（夏休みのラジオ体操を任せるなど）。

金指校長補佐：行政（海老名市役所）では、全職員に障害のある方に対する「合理的配慮」の研修を行っている。また、高齢者福祉や障がい者福祉（身体・知的・精神）等の公務を通じて、インクルーシブに対する考え方などを身に付けている。

学校は社会の基礎を作る場でもある。学校現場におけるインクルーシブの取組が将来の共生社会実現に必ず寄与すると考える。

### （3）令和7年度学校評価アンケートの結果について

○中島教頭 ～「令和7年度学校評価アンケート結果」をもとに説明～

※本結果に基づき、海老名市学校運営協議会規則7条の「学校運営の状況等について

### 評価する」ものとする。

木島委員：交通安全について、登校の際、仲の良い集団登校の班長が横3列くらいになって歩道一杯に歩いていることがある。指導はしているのか。

中島教頭：登校指導はしている。

守屋委員：下級生を気遣う班長もおり、班長によって異なるのではないか。

中野委員：子どもたちよりも交通ルールを守らない自転車の大人の方が怖い。

和田校長：学校としては、【児童】アンケート結果の「8. いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか。」の回答が100%「よくあてはまる。」になることを目標にしている。

木島委員：本校では、協力的な保護者が多いと感じる。また、あそびっ子のパートナーに対しても協力的だ。

⇒「学校評価アンケート結果」の内容を協議する中で、学校運営協議会として本校の運営状況については、「良好」である旨、評価された。

#### (4) 令和8年度年間行事予定について

##### ○中島教頭 ～「令和8年度 主な年間行事（現時点の予定）」をもとに説明 ～

守屋委員：7月に増築校舎建設工事開始とあるが、北門は使えるのか。

中島教頭：北門は工事車両の搬入路となることから、使用できなくなる。

木島委員：北門を利用する児童数は何人程度か。

中島教頭：概ね20～30人程度

木島委員：校庭にはトラックがギリギリ取れると聞いているが、運動会はどうするのか。

和田校長：120mのトラックはとれる見込み。運動会については、学年で分けての実施も考えたが、全校児童で行うことが重要であるとの考えから、本校の校庭で実施する方向で結論に至った。

そのため、体育館前の駐車場スペースを保護者観覧席にするなどの工夫が必要になる。

木島委員：「しの笛」については、6～7月（1学期）に実施予定

#### (5) 令和8年度学校予算について

##### ○金指校長補佐 ～「令和8年度 学校予算について」をもとに説明 ～

和田校長：児童数によって学校配当予算は額が変わるのか。

金指校長補佐：児童数によって配当額に変動がある。

#### (6) 令和8年度の学校運営協議会委員について

○金指校長補佐 ～「令和7年度末における学校運営協議会委員の解任について（依頼）」、「海老名市学校運営協議会規則」及び「海老名市小中学校 学校運営協議会実施概要一覧」をもとに説明 ～

和田校長：本年度末で、2年任期が満了するため現委員は全員解任となりますが、是非、来年度以降も続けていただきたい。

木島委員：了

守屋委員：了

中村委員：了

※他の委員については、学校で再任の是非を確認することとする。

※和泉委員：了（後日確認済）

金指校長補佐：地域の声を反映し、広く学校が開かれたものとするためにも、現状の委員8名から2～3名程度増やしたいと考えているがいかがか。

木島委員：自治会長もいるが、そうすると人数が大幅に増えてしまう。

和田校長：中学校校長（今泉中学校）、民生児童委員、図書ボラなども候補か。

金指校長補佐：提案された候補者から学校が選定したい。

#### （7）1年間の振り返り・情報提供 等

木島委員：私自身の子どもは卒業しているが、子どもたちや保護者と接していると、「大きな学校なのに、ここまでやってくれる。」と言ってくれる保護者もいて、とても励みになる。

学校運営協議会委員ほか、学校応援団やあそびっ子などいくつかの役を頂いているが、今しばらくは学校に貢献していきたい。

守屋委員：今泉小に在籍する孫が骨折をした。その際、学級や担任が迎えてくれたことがとてもありがたいと感じた。

以前は体力テストの成績が低かった。個人差もあるとは思いますが、それらの課題にも向き合っていていただいていると感じる。

中野委員：学校運営協議会の会議を通じて、保護者等の様々な声や学校の状況を聞くことが出来た。

私としては、「すだじい（学校だより）」を地域にある広報掲示板に貼るなど学校をPRしたいと思っている。こうしたことが、地域のみなさんに学校に目向けていただくキッカケになるのではないかと。

和田校長：学校運営協議会は、学校を支える組織の一番上に位置する組織になる。皆さんからいただいた声を聴きながら学校運営をしていきたい。

先の衆議院議員選挙では、自由民主党が圧勝したが、高市さんのイメージが大きかった。学校としてもイメージアップを図っていきたい。

中島教頭：教員は異動があり替わっていくが、地域のみなさんは替わらない。

その意味でも地域のみなさんとの繋がりをこれからも大切にしていきたい。

金指校長補佐：先ほど説明があったとおり、7月からは増築棟の工事がスタートする。一方、既存校舎（南棟、北棟）の老朽化も進んでいる。そのため、現在、「今泉小学校長寿命化改良工事」の設計を進めている。

今後のスケジュールとしては、令和9年3月末までに設計を終え、令和9年6月～令和11年1月までの工期を予定している。

学校として、環境配慮や機能強化など必要な事項を要望していく。

#### 閉会挨拶（守屋副委員長）

任期最後の運営協議会、ありがとうございました。引き続き任用される方は、よろしく申し上げます。